



3月園だより

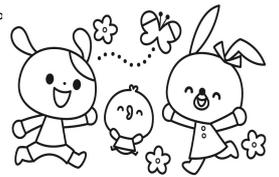
令和3年3月1日
尚徳福祉会 井荻保育園

園庭の梅がきれいに咲き、木々も芽吹いてきました。春は動植物の命の誕生を実感できる季節ですね。

「1月行く、2月逃げる、3月去る」と言われるように、何と月日が経つのは早いのでしょうか。今年度最後の月、3月を迎えました。

昨年の4月のことを思い出します。新年度が始まり、新しい環境に戸惑う子もいましたが、子ども達は心身共に健やかに、大きな事故やけがもなく成長しました。改めて保護者の皆様のご理解・ご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。

3月。たいよう組が卒園いたします。他のクラスも一年間過ごしたお部屋とお別れになります。季節もよく戸外遊びを存分に楽しみながら、残りの1か月、一日一日を大切に、次の進級するクラスに繋げられるよう、取り組んで参ります。



<コロナ禍の一年を振り返って>

昨年4月。公立園から引継ぎスタートした井荻保育園。しかし、コロナ禍の中で保育や行事が思うようにできなかった日々でした。先が見えず、何もかもが手探りで、悩みながら職員と相談し、何ができるのか？考える日々でした。遊び、縦割り保育、散歩、食事、お昼寝、行事の全てにおいてこの対策で大丈夫だろうか？子どもたちの育ちにとってどうなのだろうか？と。

ある研修で聞いた講師の先生の言葉「コロナについて皆悩むけど、取り組む対策の全てが正解なんだよ」。この言葉に支えられながら今日まで来たような気がします。

保護者の皆様には、様々なご協力をいただきました。廊下での短時間での受け入れや引き渡し。体温計測。園での滞在時間の短縮や絵本貸し出しのお休み。幼児クラスではマスクの着用やうがいコップの洗い等。

また、保護者の皆様に参加できる保護者会や運動会などの行事が開催できず、子ども達の成長を共感したり、情報共有したりする機会がなかったことに大変苦しい思いをいたしました。それゆえ「共育て」がいかに大切かを実感した一年でもあります。

先日「地域懇談会」で西荻地区の保育園園長が集まる機会がありました。コロナ禍での保育について各園の取り組みの情報共有を行ったのですが、どの園も悩みながら苦労されてきたことが分かりました。「今、自園でできることを最大限に取り組む、それしかない」そんな結論でした。

ワクチン接種が始まりました。接種についても時期や回数について色々見えにくいところがあるようです。また、緊急事態宣言は3月7日で解除される見通しですが、解除されてもまた感染者が増えるだろうと心配事はつきません。自園でも引き続き対策をとりながら、子ども達、保護者の皆様の健康・安全を第一にした上で、より楽しく過ごせるよう尽力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

★ 移行保育についてのお知らせ★

3月29日（月）から、現担任と新しいお部屋に慣れるため、移行保育を行います。朝の支度場所が大きく変わるクラスもあると思いますが、よろしくお願いいたします。また、ご家庭でもお子さんが進級を楽しみに迎えられるよう、お声掛けをよろしくお願いいたします。

朝7：30～8：30間での保育・夕方の保育場所については近くなりましたら掲示にてお知らせいたします。

★いおぎっ子 ~この一年で本当に大きくなりました~

<0歳児ゆき組>

はいはいしていた子やミルクを飲んでいただけの子が、今ではみんな離乳食を卒業し、歩けるようにもなりました。お散歩では井荻八幡まで歩いて行く子もいます。いつの間にか赤ちゃんを卒業。自我も芽生え、言葉も少しずつ出始めてきました。いきいきと毎日を過ごしています。「ゆき組さーん」とあちこちから声をかけられ、保育園のアイドルです。

<1歳児ほし組>

15人の元気いっぱいのほし組。一人遊びが上手にできるようになり、友だちとの関わりも楽しめるようになりました。食事も自分で、洋服や靴の脱ぎ着も自分でできるようになってきました。自分を思いきり表現し、友だちの存在にも気付くようになりました。探索大好き。園庭では体を動かして果敢に遊具にチャレンジ中です。

<2歳児つき組>

2階までの階段の上り下りが恐る恐るだった4月。今では外階段をリズムカルに上り下り。体も大きくなり、友だちとのごっこ遊びが大好きなつき組。園庭でのマルチパーツはお手のもの。野菜に触れる体験を通して野菜好きになりました。自己発揮を十分に保育士に受け止めてもらいながら、4月からは幼児クラスの仲間入りです。

<3歳児にし組>

自分の身の回りのことができるようになり、この一年でグンと成長したにし組。友だちと遊ぶ楽しさを沢山経験しました。そんな中でも自分の思いを伝えたくて、でも友だちの気持ちも分からなきゃいけないし…と随分葛藤した時もありました。その経験は宝物です。そして生きもの、植物が大好きなにし組です。

<4歳児かぜ組>

工作が大好き。手先が器用で見事な作品を作り上げるかぜ組です。積み木など使ったの構成遊びでは素晴らしい想像力で友だちと協力しあっていました。自分で考えて行動することもこの一年で随分できるようになりました。氷おに、増やしおに、フルーツバスケット…仲間と遊ぶことが大好き。たいよう組になることを楽しみにしています。

<5歳児たいよう組>

いつもやる気にあふれ、意欲的に遊び、自分達で考え、相談し、協力しあっていました。友だち思いで自ら気づき、率先してお手伝いをしてくれたたいよう組。小さい子達の面倒もよくみてくれました。井荻保育園の子ども達の憧れの存在です。たいよう組が残してくれたもの、それは「井荻の保育」。ありがとう。たいよう組17人の子ども達。

今月の予定

- 1日(月) 防犯訓練
- 3日(水) ひなまつり
- 12日(金) 卒園お祝い会
- 13日(土) 新入園児説明会
- 16日(火) お別れ遠足(5歳児)
乳児身体測定
- 17日(水) 幼児身体測定
- 18日(木) おばさんず(4, 5歳児)
- 19日(金) お別れ会(3, 4, 5歳児)
- 22日(月) 避難訓練
- 23日(火) 大原さんの会
- 29日(月) 移行保育開始

25年務めた杉並区役所を昨年度末に退職し、私にとっても、再出発の4月でした。色々な意味で『橋渡し』をしたいと思います。園児と職員、保護者と職員、公立職員と法人職員、それぞれの橋渡し。そんな思いがあった私にコロナという予想外の状況が加わり、思うように取り組めなかったのも事実ですが、それでも、少しは何かの役に立てたのではないかと独りよがりな事を思っています。

今年できなかったことが、来年度一つでも2つでもできるように、引き続き取り組んでいきたいと考えています。



主任：